

令和5年度

# 学校関係者評価報告

2023年12月

学校法人浦山学園  
富山情報ビジネス専門学校

## 「学校関係者評価報告書」の公表について

本校では、教育や業務の改善を図るべく、継続的に自己点検・評価に取り組んでおります。このたび、更なる教育の質の向上を目指し、高校関係者・保護者・卒業生や地域にかかわりの深い企業の方々を中心にご意見等を賜り、今後の教育活動や学校運営に反映させるべく、「学校関係者評価委員会」を実施いたしました。

この委員会での検討内容を「令和元年度 富山情報ビジネス専門学校 学校関係者評価報告書」としてここに公表いたします。

委員会では、多くの貴重なご意見やご指導をいただき、あらためて感謝申し上げる次第です。今後は、各評価委員からいただいた貴重なご意見、ご助言を真摯に受け止め、より質の高い教育、学校運営を実現すべく、教職員一同努力してまいります。そして、その結果につきましては、毎年学園のホームページ上で公表してまいります。

引き続き、温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和 5 年 12 月 22 日

学校法人 浦山学園  
富山情報ビジネス専門学校  
校長 永井 真介

## 学校関係者評価委員会報告

本校は 22 年度より、財団法人 短期大学基準協会が定めた「短期大学評価基準」に合わせて自己点検評価を実施している。今回の学校関係者評価は、この基準に加え、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた内容とした。また、本校と関係する企業や団体等から学校関係者評価委員を選出し、「令和4年度自己点検・評価報告書」の内容を中心に、教育活動全般について評価していただいた。加えて、学校の新しい取り組みや学校を取り巻く環境や課題についても、報告や相談をおこない、学外からの意見と助言を求めた。各委員からの意見は、校長以下、自己点検・評価に係る担当者が承り、その内容等について要約の上、報告書として取りまとめた。

### 学校関係者評価委員会 委員

氏 名	所 属	選出区分	任 期
吉岡 隆一郎	株式会社文苑堂書店 代表取締役 会長	地元企業関係者	2 年
堀田 喜久男	富山情報ビジネス専門学校 同窓会 会長	卒業生関係者	2 年
奈呉江 教典	高岡龍谷高等学校 元校長	高等学校関係者	2 年
橘 早苗	富山情報ビジネス専門学校 後援会 会長	保護者関係者	2 年

(敬称略)

## 令和5年度 学校関係者評価委員会議事録

開催日時：令和5年12月5日（火） 17:30～18:30

実施会場：富山情報ビジネス専門学校 USP Room3

出席者：学校関係者評価委員会委員

委員長 吉岡 隆一郎 株式会社文苑堂書店 代表取締役会長  
委員 奈呉江 教典 高岡龍谷高等学校 元校長  
委員 堀田 喜久男 富山情報ビジネス専門学校同窓会 会長  
委員 橋 早苗 富山情報ビジネス専門学校後援会 会長

富山情報ビジネス専門学校出席者

永井 真介 学校法人浦山学園 常務理事  
富山情報ビジネス専門学校 校長  
島田 勝彰 富山情報ビジネス専門学校 副校長  
石田 哲也 富山情報ビジネス専門学校 医療事務学科/診療情報管理士研究科 学科長  
学事部 課長  
中井 佳奈 富山情報ビジネス専門学校 学事部 主任

議事次第：

- (1) 令和4年度自己点検・評価報告書について
- (2) 経営基本方針
- (3) 重点目標・活動計画
- (4) 国家資格・検定合格について
- (5) 学生募集状況について
- (6) 就職内定率について
- (7) 新学科の開設について

### (1) 令和4年度自己点検・評価報告書について

自己点検評価の10項目について確認をいただいた。

(改善点)

基準5：学生支援

⇨卒業生の支援についてはアンケートでの状況確認はもちろんのこと、卒業生への卒業教育(検定対策講座など)を充実させるべき

基準7：学生募集

⇨目標を下回る結果となったが新たな学科をPRする為の施策(SNS、高校講座、企業との連携など)をさらに検討すべき

### (2) 経営基本方針

18歳人口は10年間で1,612人、17.3%の減少。収入源の95%が学納金のため、定員をいかに確保していくかが重要となる。そのための重点項目として、学生支援を軸としたアダプティブラーニングのさらなる構築が必要であると考えている。これを具体化した重点目標・活動計画は、テストでは測れない非認知能力向上の教育コンテンツの開発、教員の教育力向上、学生の目標設定と課題活動への取り組み、地域連携活動の強化を含む。

### (3) 重点目標・活動計画

非認知能力向上に役立つ教育コンテンツの開発：学生が目標を掲げ、自信をもって課題活動に取り組め、フィードバックが可能。

地域連携活動計画：富山県成長戦略と射水市包括連携協定に関連した学生の地域連携活動を全学科で計画。地学一体のテーマで地域連携を進める。

出口と一体な教育プログラム導入：若者の地元定着と地域活性化を推進。

私立大学等改革総合支援事業への取り組み。

### (4) 国家資格・検定合格について

「基本情報技術者試験」合格率が全国平均 50.0%に対して、本校は 88.5%で県内専門学校の占有率は 100%。医療事務管理士技能認定試験（医科）、医療事務管理士技能認定試験（歯科）では一名を除き全員合格。

### (5) 学生募集状況について

2024 年度の入学者予想は 213 名。全体の在籍者数はマイナス 43 名の予想。

### (6) 就職内定率について

進路決定率 82.4%。例年 70%程度よりも高めの数値。

### (7) 新学科の開設について

開講開始 2024 年 4 月。

先端技術研究科：この学科はゲーム制作の専門分野において、高度な成果物の制作が求められるため、学生がより専門的なスキルを身につけさせる。

建築士研究科：7月に行われる1級・2級建築士試験での合格を目指す。

長期インターンシップで現場スキルも身につける。

#### 質疑・応答

Q：建築士資格は実際取得できるのか？

A：建築・デザイン学科を開設してから、高校偏差値の高い学生も入学してくれている。国家資格なので学歴は関係なく、取得見込みは十分にあると考えている。

Q：ゲームクリエイターとして就職はできるの？

A：就職先が限られる分野だが、富山県はeスポーツはあるものの、制作側はまだ少ない。将来的には学科を4年制にしていくことも検討中。今年度初めて行った東京ゲームショーへの参加は大きな前進が見られた。

Q：学科同士の横のつながり交流はあるか？

A：留学生がいるが、コロナの影響で交流が難しい状況。これは世代の特徴も考慮される。

#### その他意見等

後援会会長からの意見によれば、子供がWebクリエイター学科に在籍しており、Webデザイナーになりたいとの志望で専門学校へ進学したことに、最初は疑念を抱いていた。しかし、その子供がしっかりと目標を掲げ、専門分野の企業から内定を獲得できたことから、後援会会長としては専門学校進学を選択が正しかったと感じていることが述べられた。特に、目標の設定が明確であれば、専門学校が非常に有益であることを述べられた。